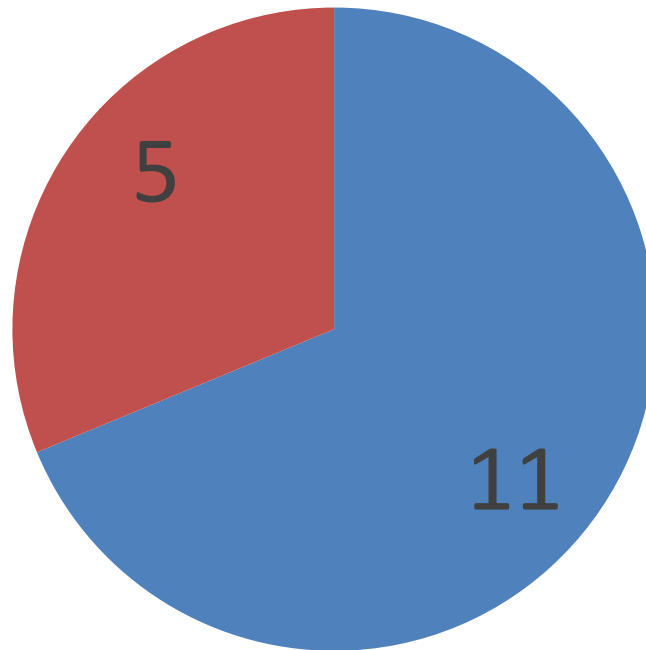


名古屋経済大学
リニューアルプラン2020

キャンパス改革推進室

全教職員アンケートの結果



リニューアルプラン1

現コミュニティプラザ：事務機能を集約

現情報センター：各センターを配置、書庫スペースをイベントホールに改変する。

1・3・6・7号館：教育研究機能の集約

リニューアルプラン2

現コミュニティプラザ：学務、各センターを配置

現情報センター：1F コンビニ・書店を配置

2F 総務・広報

1・3・6・7号館：教育研究機能の集約

- プラン1がよい
- プラン2がよい

※上記以外 5件 どちらとも言えない、そもそもリニューアルに反対等

※母数については、部署で取りまとめは1としてカウント

学務総合センター・事務部門機能

担うべき機能：

- ・授業運営
- ・学生支援
- ・人事労務マネジメント体制

必要諸室：執務室、書庫、会議室、来客対応ブース、ミーティングスペース

入試広報センター機能

担うべき機能：

- ・大学全体のブランド力の向上
- ・学生の獲得

必要諸室：執務室、書庫、会議室、来客対応ブース、ミーティングスペース

キャリアセンター機能

担うべき機能：

- ・就職内定率100%に向けた学生支援
- ・国際交流室と連携した留学生の就職支援

必要諸室：執務室、書庫、イベントスペース、来客対応ブース、学生相談ブース、ミーティングスペース

国際交流センター機能

担うべき機能：

- ・留学生、日本人学生のグローバル人材の育成
- ・国際交流協定の締結
- ・日本人学生の海外への派遣

必要諸室：執務室、書庫、イベントスペース、来客対応ブース、ミーティングスペース、国際交流ラウンジ

地域連携センター・犬山学研究センター機能

担うべき機能：

- ・地域連携活動のスペースを確保し、教職員の活動体制の構築や、グローバル人材の育成に寄与する
- ・犬山の歴史的資源を研究、展示可能なスペースを確保する

必要諸室：執務室、書庫、地域開放スペース、研究・発表スペース、展示スペース、ミーティングスペース

情報センター・図書館機能

担うべき機能：

- ・ICT教育環境の整備
- ・図書館との連携

必要諸室：執務室、書庫、ラーニングコモン、P Cコーナー、ミーティングスペース

I C T 活用環境について

情報化については情報センターと協議をして、検討を行った。

今回の、1号館にて整備する情報化については、現2号館以上の I C T 環境を整えている。

具体的には講義での動画活用などの集中利用が可能な無線 L A N を設置する。1号館内であれば、どこにいても無線 L A N につながるようアクセスポイントを設置する。

また、今後の通信量の増加にも対応が可能な基幹回線とする。

2021年度入学生より順次すべての学生がノートパソコンを所持するような計画しており、2号館が解体される予定の2023年度までには全学生がノートパソコンを所持するようになる。

特殊なソフトを必要とするPCについては、残す必要があるため、適所に配置することとする。

保有講義室・演習室・研究室

リノベーション前

	講義室	演習室	研究室
1号館	8	5	33
3号館	5	0	18
5号館	4	3	15
6号館	9	25	3
7号館	8	3	0
8号館	0	0	70
合計	34	36	139

※臨地実習および助手利用研究室を除く

リノベーション後

	講義室	演習室	研究室
1号館	9	14	40
3号館	5	0	17
6号館	9	9	57
7号館	8	3	7
合計	31	26	121

※助手室・臨地実習準備室を含まず

※講義室に造形演習室を含まず

※研究室に執行部の6室を含まず

2020年度カリキュラム 演習室最大必要数

学部学科	曜日時限								
	火1	水1	水2	木3	木4	金1	金2	金3	金4
経済		10	10					10	10
経営		13	10					11	10
法				11	11	12	11		
教育保育				10	10	1	1		
管理栄養	1	2	9						
計	1	25	29	21	21	13	12	21	20

※灰色部分については演習室で教室を設定しておらず、まとめて実施

※教育保育学科は演習を各担当教員研究室にて実施

ブロックプランコンセプト

（仮称）コミュニティーセンター（現コミプラ）

事務機能を集約（学務、教務、総務、入試広報）

- ・学生の利便性を高めたワンストップサービスの実現
- ・食堂の動線計画を見直し混雑を解消する

（仮称）グローバルセンター（現情報センター）

教育機能を持った部局を配置（キャリアセンター、国際交流センター、地域連携センター）

- ・キャリアセンターにメディアラウンジを設置し、学生の企業研究に活用、また資格支援講座などの開設も行う
- ・「グローバル人材の育成」グローバルをつかさどる国際交流センターとローカルをつかさどる地域連携センターを大学の中心部に配置する

1号館・3号館・6号館・7号館

教育研究機能を集約

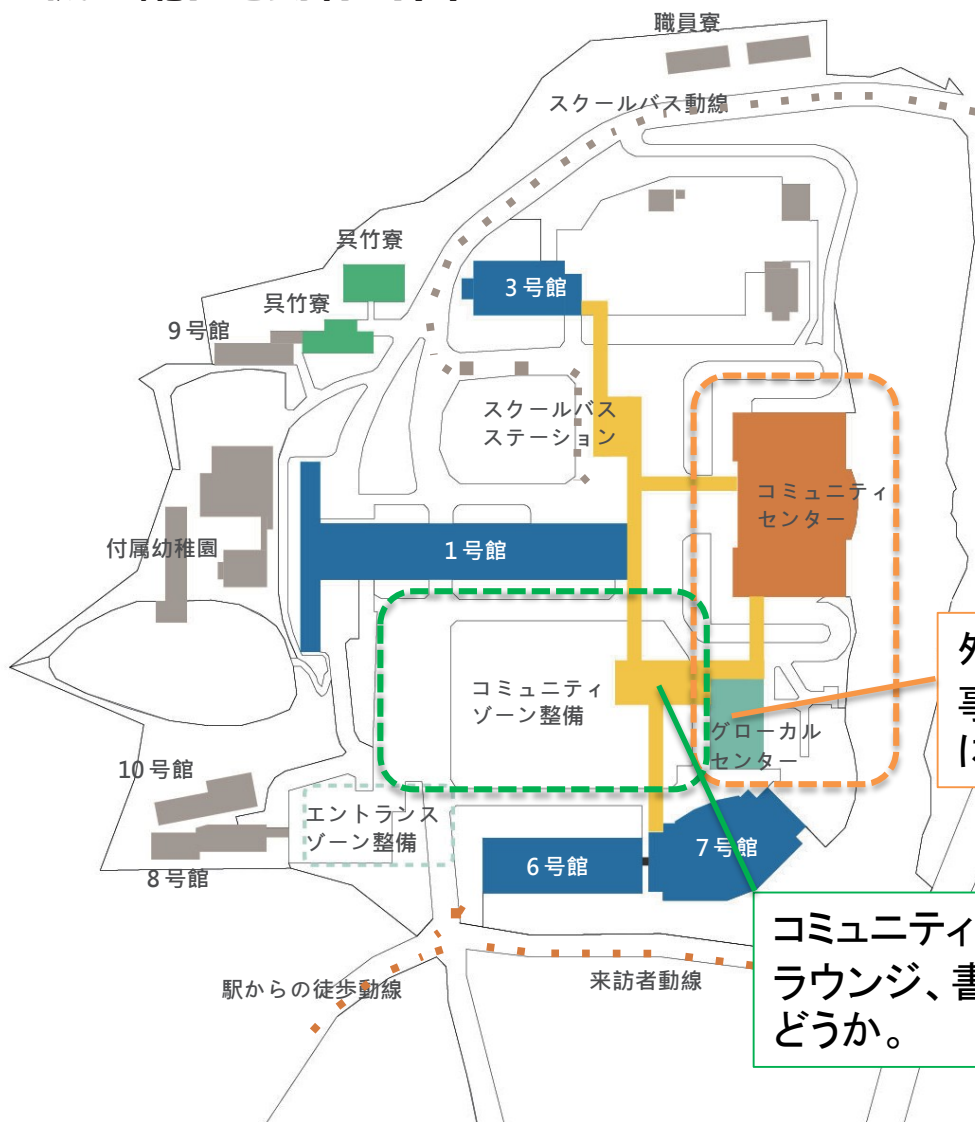
- ・講義室、演習室、研究室を集中的に配置する

図書館

情報センターを配置

- ・ラーニングコモンズを設置

機能配置と動線計画



■教育研究機能

1、3、6、7号館に教育・研究機能を集約します。1、6号館は、講義室や実習室などを複合的に配置し、学生と教員のコミュニケーションを生み出しやすい雰囲気をつくれます。

7号館は、講義室に特化させることで、管理しやすく、省エネにもつながる運用を可能とします。

3号館は、音楽や造形など実習機能をもたせた施設とします。

■事務+交流機能

コミュニティプラザ2階に事務機能を集約することにより、学生へのワンストップ対応とともに、事務機能の効率向上を実現します。

1階は学生食堂として、より魅力的な交流空間となるようアレンジを行います。

外部からの利用者も多い3センターを配置。事務部門とコミュニティゾーンをゆるやかにつなぐ。

■渡り廊下、バスステーション

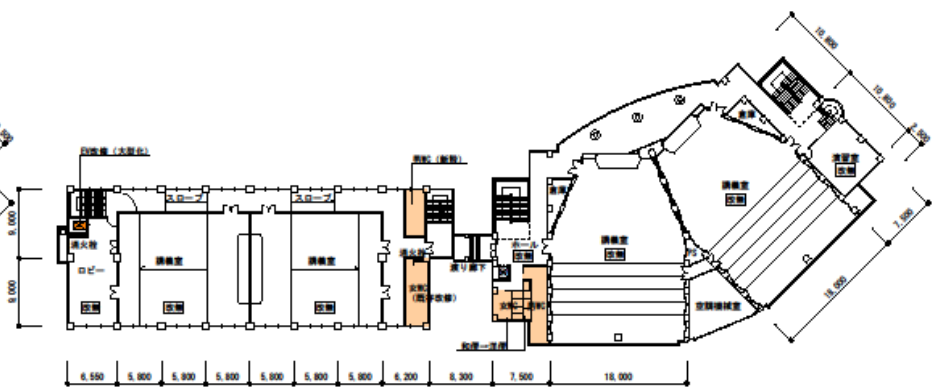
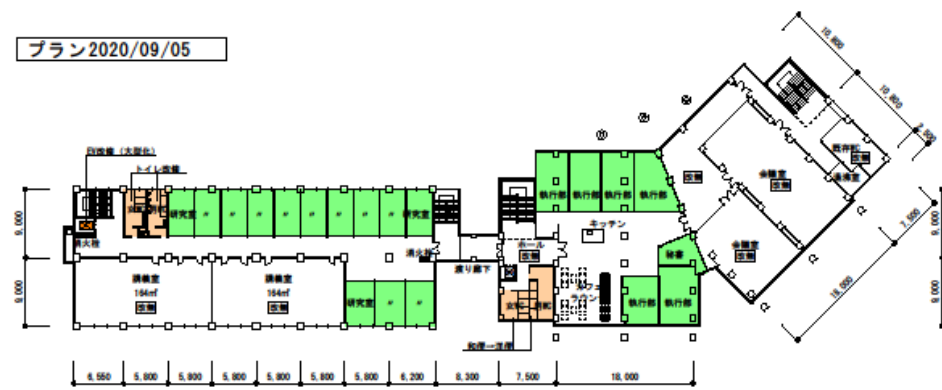
渡り廊下により、南北の各種機能を結びつけます。これにより、雨天でも建物間の移動が行いやすくなります。

コミュニティゾーンに建物を計画。ラウンジ、書店(カフェ)、コンビニを配置してはどうか。

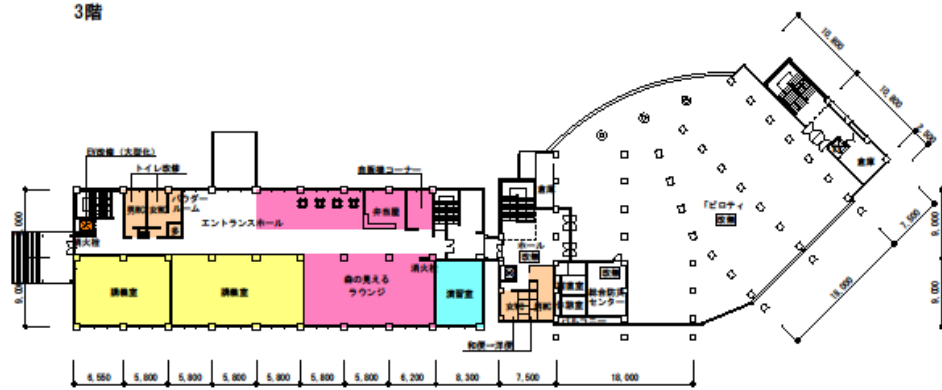
設けることで、緩和します。

6号館・7号館 ブロックプラン

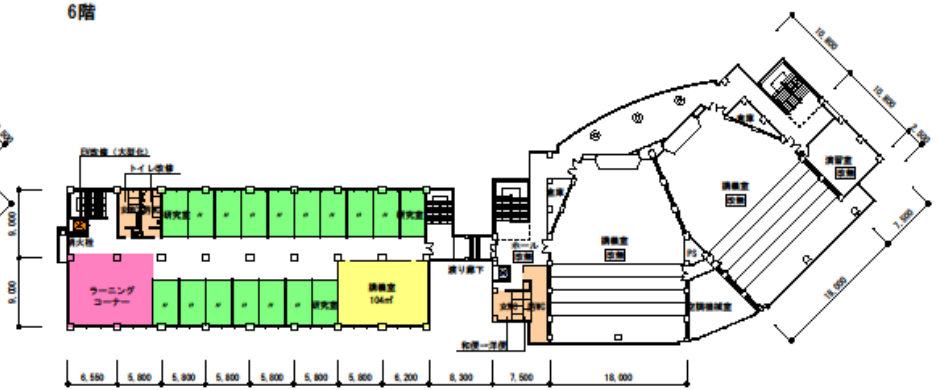
プラン2020/09/05



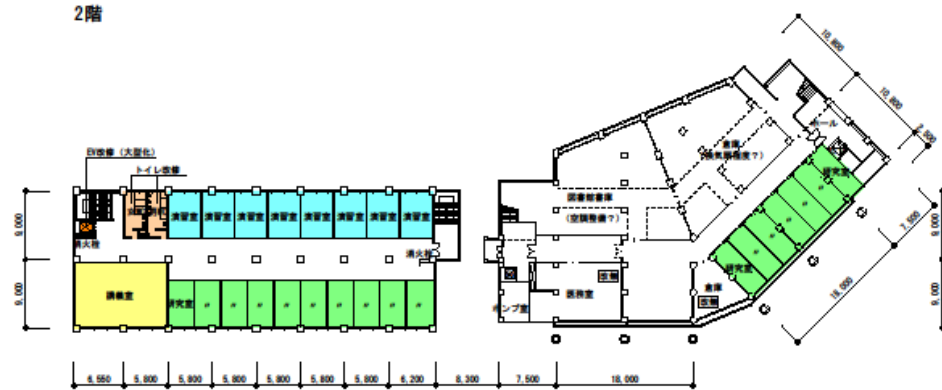
3階



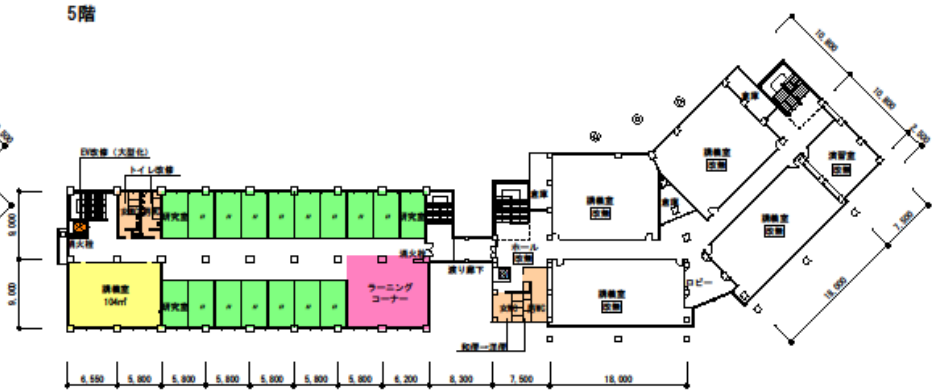
6階



2階



5階



1階

6号館・7号館

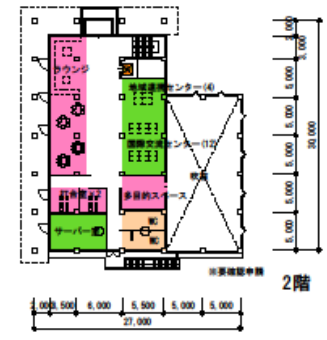
4階

3号館・グローバルセンター・コミュニティセンター ブロックプラン

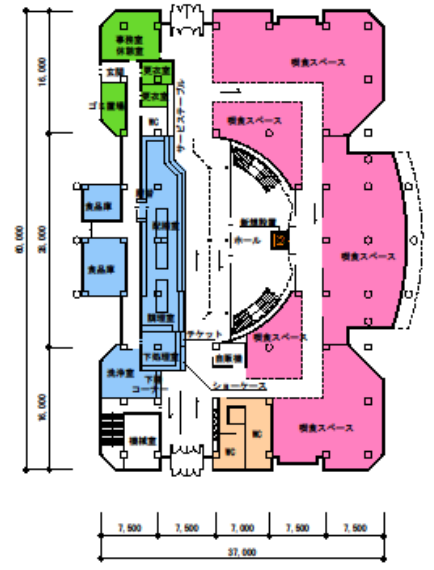
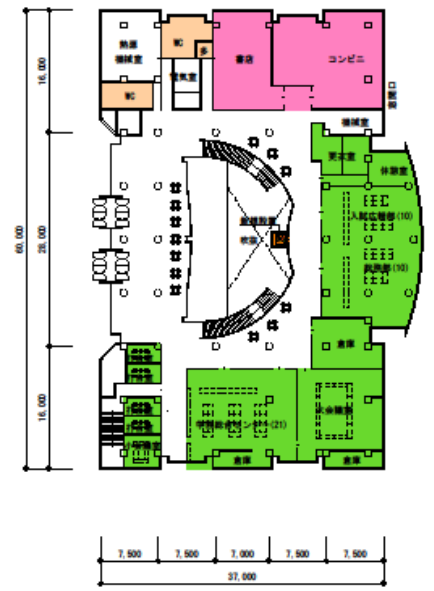
プラン 2020/09/05



3号館

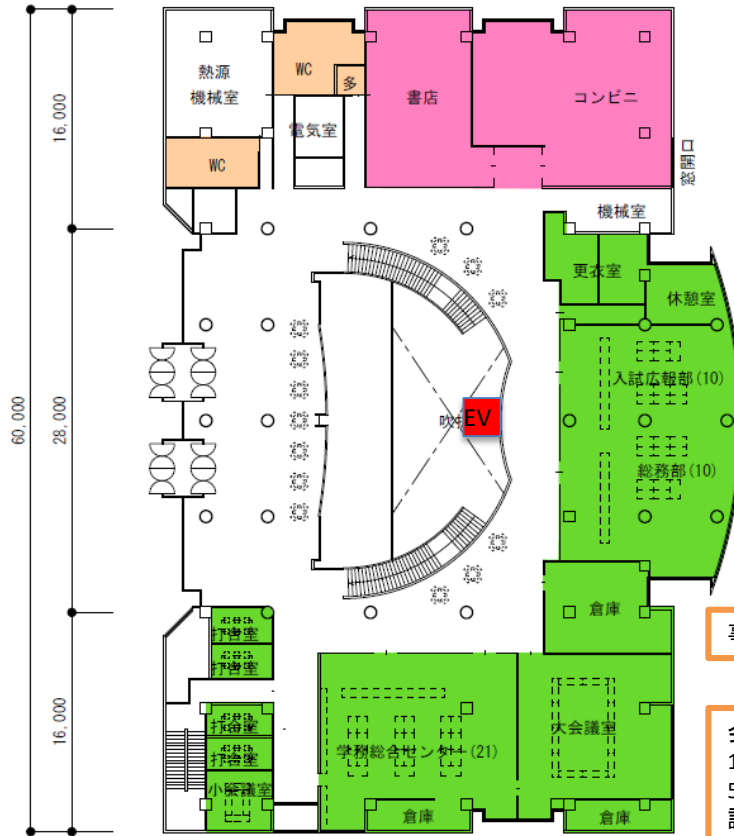


グローバルセンター



コミュニティセンター

トイレ改修やバリアフリー対策



打合せスペース

食堂との吹抜を仕切り匂い対策をする

吹抜空間にエレベーターを設置

事務機能を集約

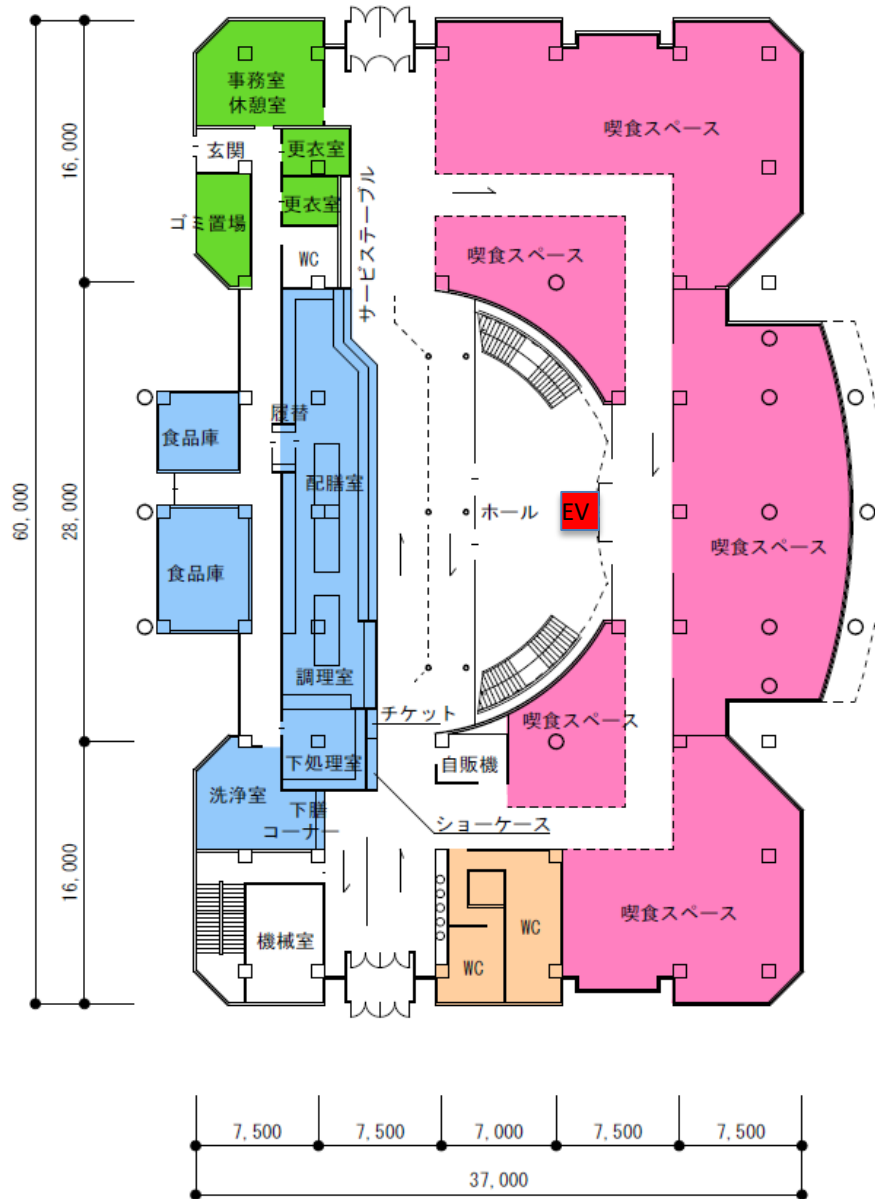
会議室
120㎡
50人規模の会議が可能
学生対応が集中した場合にも利用

教職員からの意見

- ・総務、広報は入り口近くの外来者に分かりやすい位置がよい
- ・総務が2階では外来者対応が難しいのでは(プラン2)
- ・バリアフリー対応とは具体的に何を指すか
- ・コンビニは時間によって込み合うため、広いスペースが取れる場所への設置がよい

方針

- ・バリアフリー対応として、外部の階段部分にスロープを設置、内部吹抜空間にEVを設置する
- ・事務機能を集約することにより事務の効率化を図る
- ・書店、コンビニを設置する部分はコミュニティ施設を設置した場合は別の用途で利活用が可能



教職員からの意見

- ・チケット売り場の位置
- ・食堂のにおいの対策

方針

- ・明快な動線計画とし混雑を緩和
- ・吹き抜け空間を区画することにより匂い対策及び空調効率を良くする





■ラウンジ





入試広報部・総務部



学務総合センター



大会議室



■アトリウム





エレベーター新設

明快な動線計画

区画により、空調
と臭いを遮断

配膳コーナー

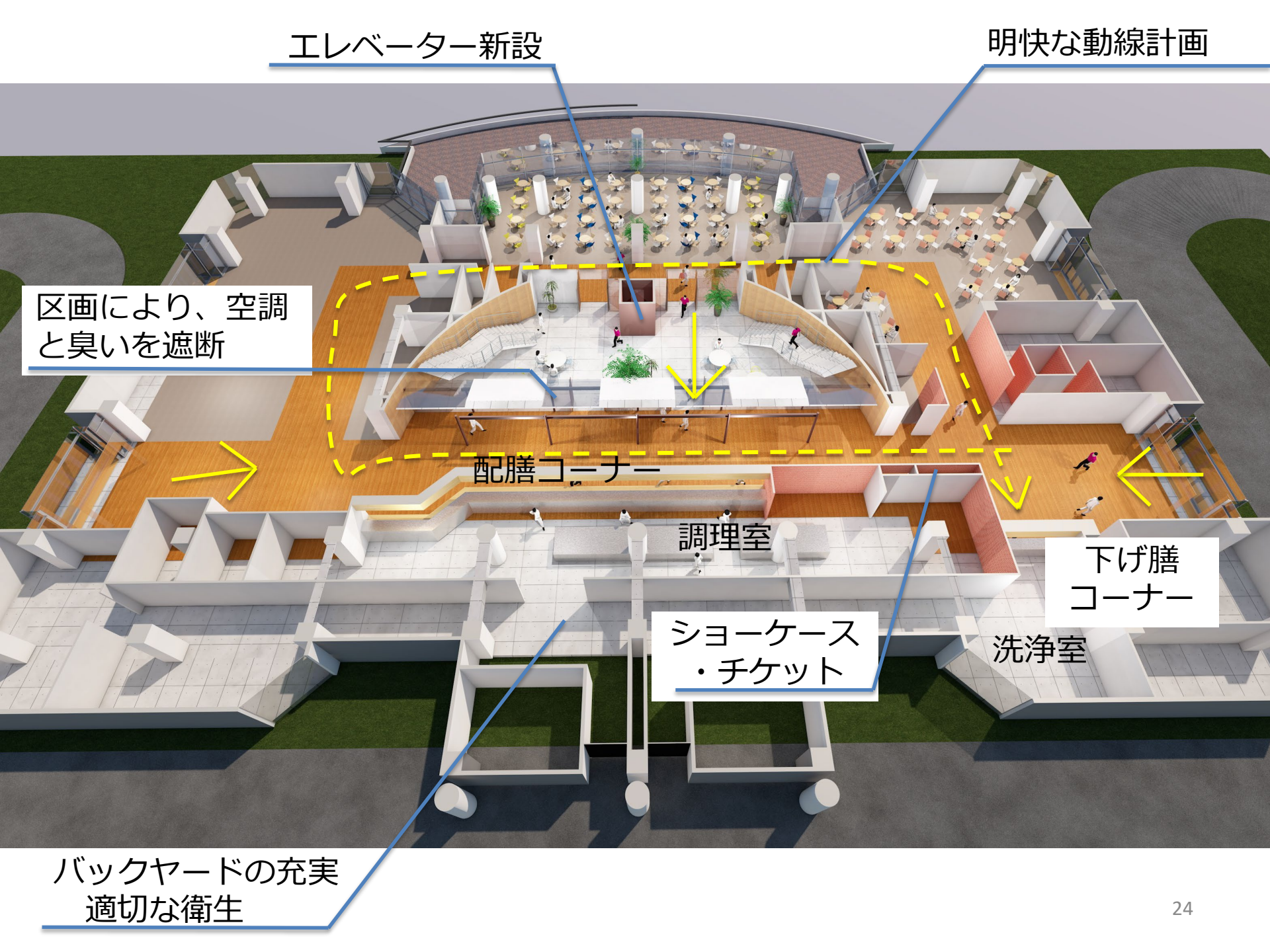
調理室

ショーケース
・チケット

下げ膳
コーナー

洗浄室

バックヤードの充実
適切な衛生



下膳口

店名など

メニュー
サンプル

券売機





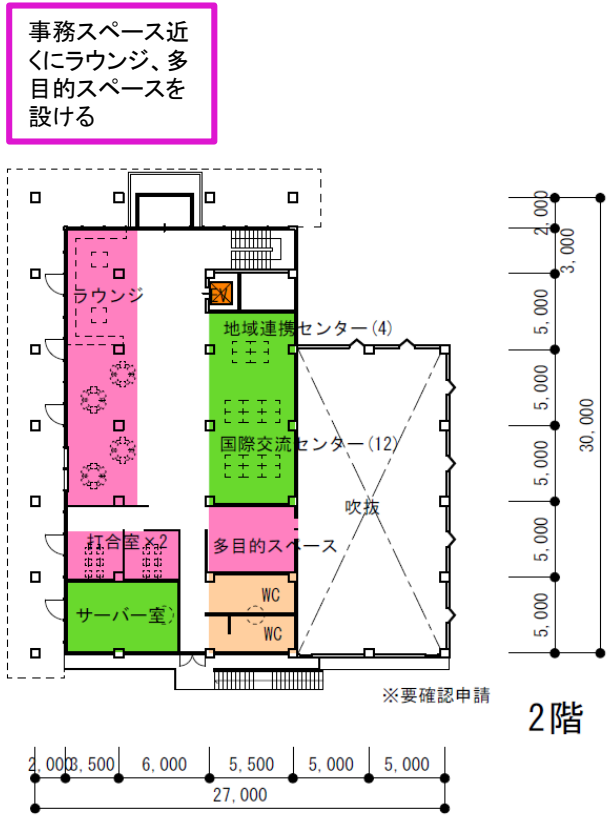
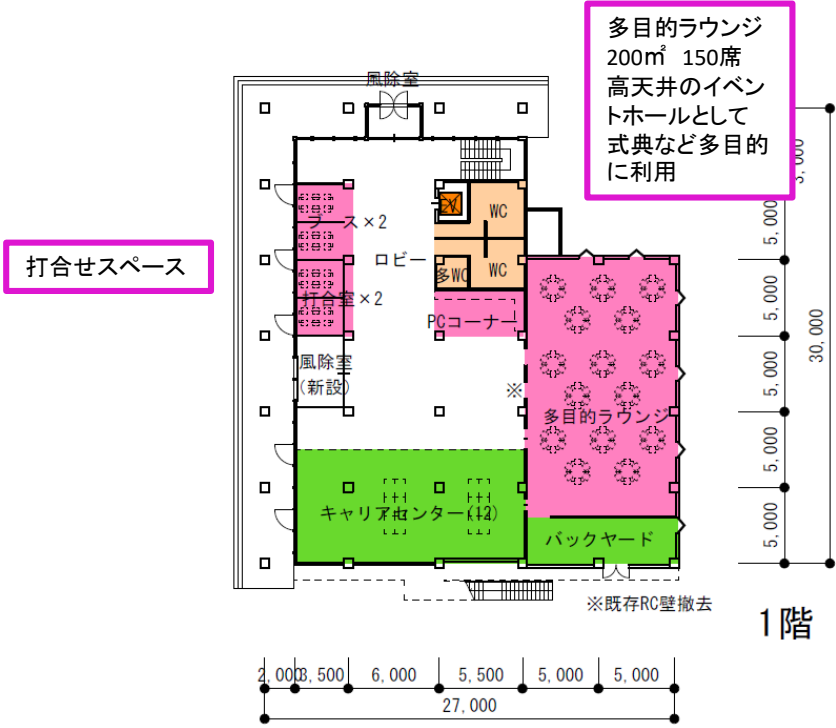
各種メニュー配膳口



喫食スペース



喫食スペース



- 教職員からの意見**
- ・センター関係のフリーアドレス化
 - ・多目的ラウンジが同一建物内にあるのがよい
 - ・多目的ラウンジの2階部分に同様のラウンジを希望
 - ・地域連携センターは1階にないと利用する人が少なくなる
 - ・学務とキャリアーは分断できないのでは
 - ・情報センターの倉庫がなくなると学内倉庫の不足

- 方針**
- ・一般の人が執務室内に入り込むことは個人情報などの管理面で問題があるため、カウンター形式とし、事務机はフリーアドレスに対応可能
 - ・多目的ラウンジの2階に床を設置することは、構造的に困難
 - ・学務とキャリアーの連携はあるが、国際交流とキャリアセンターを近接させることにより、留学生の支援に対応しやすくなる
 - ・7号館地下倉庫を利用

地域連携センター

国際交流センター



打合せコーナー

キャリアセンター

地域連携センター、国際交流センター



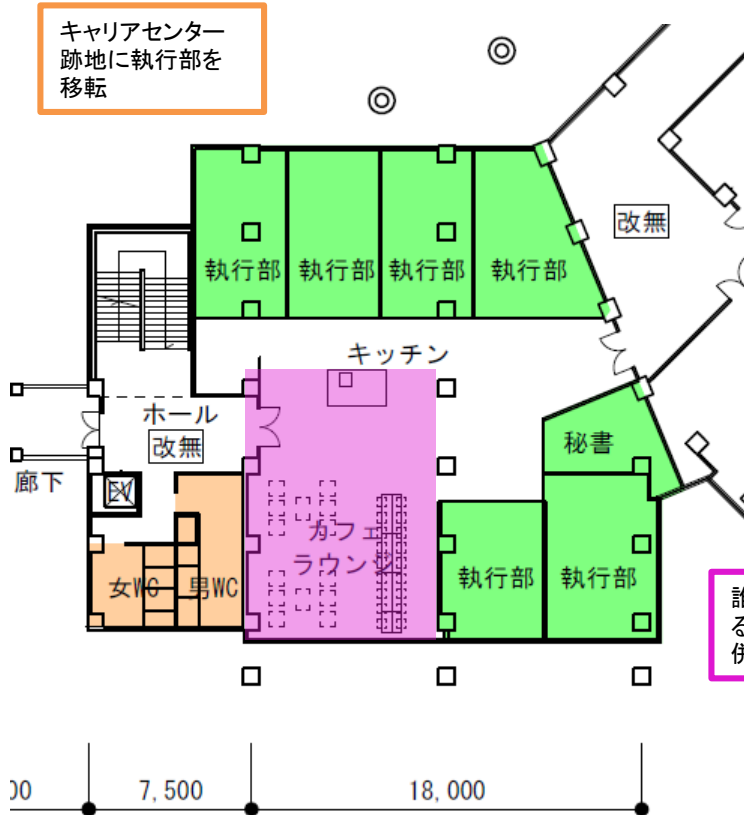
打合せコーナー

キャリアセンター



キャリアセンター

多目的ラウンジ



教職員からの意見

- ・カフェラウンジを誰もが自由に使うとは思えない
- ・秘書室は入り口に近い位置とするべきでは
- ・カフェラウンジではなく小会議室にしたほうがよい

方針

- ・カフェラウンジを誰もが使いやすい仕掛けが必要です
例えば給水や給湯のためにキッチンを置いています
- 秘書室を奥に配置することによりカフェラウンジへの敷居を下げる狙いです
- 改修後は執行部の専用室ではなく研究室と同じ設えとします
- ・執行部の打合せなどで、外部に情報が漏れてはいけないものは7号館の既存の会議室を、そうでないものはカフェラウンジを使うなどの使い分けをします



■7号館 カフェラウンジ



キャンパスリニューアルスケジュール（案）

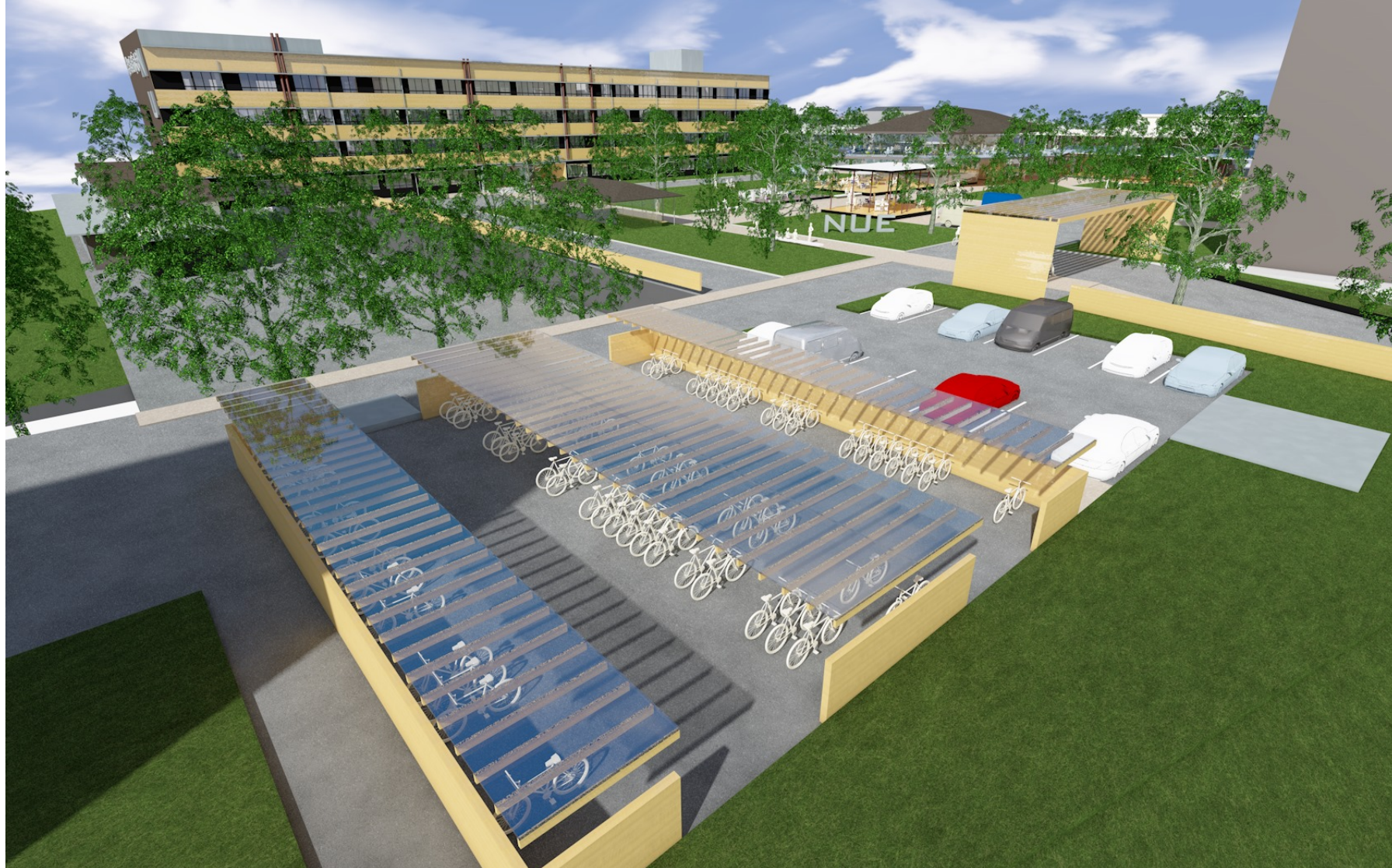
		第1期（2020）				第2期（2021）				第3期（2022）				第4期（2023）				
		4-6	7-9	10-12	1-3	4-6	7-9	10-12	1-3	4-6	7-9	10-12	1-3	4-6	7-9	10-12	1-3	
1号館																		
3号館																		
6号館																		
7号館																		
コミプラ	1 F 食堂																	
	2 F 事務室																	
情報C	1 F キャリア																	
	2 F CIA・地域																	
5号館・音楽棟 解体																		
本館・2号館 解体																		
呉竹寮																		
エントランス・ 渡り廊下・外構・ コミュニティー施設																		





■メインエントランス 正面ゲート・守衛室





■ 来客駐車場・駐輪場

教職員からの意見

- ・図書館利用者のために、歩道を図書館側に伸ばせないか

方針

- ・来客駐車場との歩車分離を行い、歩道を整備します
- ・駐車場から目的の場所に迷わず行けるような誘導板などを設置します



■ 1号館（南西より）



■ 1号館（南東より）



■1号館（北東より）





■ グローカルコモン (グローバルとローカルをつなぐ共有スペース)



コミュニティー施設（構想）



中庭とつながる気持ちのいいデッキ



南北を貫く、歩行者用通路



音楽のテラス (音楽棟の記憶)



学祭時にはステージとして利用可能



キッチンカーで日替わりランチ



まとめ

リニューアルする建物

現コミュニティプラザ：事務機能を集約

現情報センター：各センターを配置、書庫スペースをイベントホールに改変する。

1・3・6・7号館：教育研究機能の集約

取り壊す建物

5号館・音楽棟・本館・2号館